

2026年度 日本臨床検査医学会 第1回理事会（新理事・監事）

日時：2026年3月28日（土）15：30～17：00

開催方法：Zoom ミーティング（ホスト会場：日本臨床検査医学会事務所）

事務所出席：柳原克紀理事長、松下弘道副理事長、蔵野信会計理事、森兼啓太総務理事、山田俊幸監事、大西宏明監事

Web出席：金子誠、木村孝穂、増田亜希子、松下一之 各選挙理事、井上克枝、上原剛、長尾美紀、堀田多恵子 各指名理事、赤坂和美、中山智祥、中山享之、末廣寛、手嶋泰之 各支部理事

欠席：高橋伸一郎、神田晃 支部理事

定時社員総会で理事、監事の承認がされ、直後の理事会であるため山田俊幸監事が議長となり、審議事項の理事長選任についての議長を務めた。

I 審議事項

1. 理事長の選任について（山田俊幸 監事）

次期選挙理事候補者による、2026・2027年度理事長予定者会議での投票（2026年2月1日開催）により、立候補した柳原克紀氏が次期理事長予定者となったことが報告され、柳原克紀理事の理事長選任について諮られ満場一致をもって承認された。

II 理事長挨拶（柳原克紀 理事長）

柳原克紀理事長より、新体制として最初の理事会にあたっての挨拶、そして今後の学会運営での協力依頼があり、議事を進めた。

III 審議事項

1. 副理事長、常任理事の指名について（柳原克紀 理事長）

2026・2027年度の副理事長として松下弘道理事、常任理事として蔵野信理事（会計担当）、森兼啓太理事（総務担当）各理事の2名が指名され満場一致をもって承認された。

その後、新理事会を開催した。

IV 報告事項

1. 支部報告

各支部の終了した例会・総会、そして例会・総会の予定、支部役員の交代、支部での検査関係の教授、部長、技師長の退任・新任等について報告があった。

2. 第73回学術集会報告（千葉 2026/12/17(木)～12/20(日)、吉田博会長）（森兼啓太 総務理事）

2026年12月17日（木）～20日（日）、千葉県幕張メッセにおいて、吉田博会長（慈恵医大）のもと、テーマ「プラネタリーヘルスへと進む新時代の医療～プラットフォームを担う臨床検査医学～」として、対面とオンデマンド併用で開催予定であり、越智小枝副大会長、政木隆博事務局長、運営事務局は（株）サンプラネットメディカルコンベンションが担当すること、演題募集期間は、2026年5月26日（火）～6月30日（火）で予定のこと、そしてシンポジウム、委員会企画、POCセミナー、Catch up セミナー、RCPC、特別講演、教育講演、会長講演、医学会連合加盟学会連携フォーラム（日本医療情報学会）、ICD 講習会、一般演題（口演・ポスター）、共催セミナー（ランチョンセミナー、コーヒープレイクセミナー）等の企画を予定・検討していることが報告された。

3. 第74回学術集会報告（宇都宮 2027/11/11(木)～11/13(土)、森兼啓太会長）

2027年11月11日（木）～13日（土）、ライトキューブ宇都宮（栃木）において、森兼啓太会長（山形大）のもと開催予定である。会期については、ここ数年の学術集会で日曜日は午前中のみでセッション

も少なく、金曜日や土曜日にセッションが開催されていない会場もあることから、日曜日午前中のプログラムを移して木曜日から土曜日までの3日間としたこと、ただ、重複する企画については、オンデマンド配信などで広く視聴できるよう工夫しての開催となることが報告された。

4. 第75回学術集会報告(2028年、高橋聡 会長)(森兼啓太 総務理事)

2028年に開催予定で、開催地については現在検討を進めており、今後、会期、会場、運営会社を選定予定であることが報告された。

5. 第13回特別例会報告(大阪2027/4/24(土)、三枝淳特別例会長)(森兼啓太総務理事)

2027年4月に大阪で開催される第32回日本医学学会総会に合わせて、三枝淳(神戸大)特別例会長のもと、2027年4月24日(土)、大阪市内で「Lab to Life:臨床検査が開く未来の医療」というテーマで、事務局を山崎正晴先生が担当して第13回日本臨床検査医学会特別例会を開催する予定であることが報告された。

6. 認定試験日程等について(柳原克紀 理事長)

認定試験および専門医関連事項について下記の通り報告された。

- 1) 2026年度実施 第6回機構認定試験は、2026年8月9日(日)、東京慈恵会医科大学に於いて、越智小枝実行委員長のもと実施予定である。
- 2) 2026年度実施 第18回臨床検査管理医講習・認定試験は、2026年9月6日(日)、三井記念病院に於いて、金子誠実行委員長のもと実施予定である。
- 3) 2026年度専門研修プログラム専攻医は、プログラム制:7名、カリキュラム制:19名、合計26名である。
- 4) 2027年度専門研修プログラムの再申請、新規申請、変更申請は、4~6月を予定している。

7. 2027年度からの功労会員、評議員の推薦依頼について(柳原克紀 理事長)

- 1) 功労会員の資格要件、各支部の功労会員該当者が報告され、9月30日までに、支部より本人の承諾を得たうえでの功労会員推薦が依頼された。
- 2) 評議員の資格要件、支部正会員の10%の評議員候補者定員数が示され、9月30日までに、資格要件が合致し、都道府県、所属機関に偏りが無いよう確認、検討のうえでの推薦依頼がなされた。

8. 2027年度学会賞:功労賞・河合忠賞の推薦依頼について(柳原克紀 理事長)

2026年度学会賞「功労賞・河合忠賞」について、規定に合致した候補者について、7月30日までに理由を添えたうえでの推薦依頼がなされた。

9. 関連団体への派遣委員等について(柳原克紀 理事長)

第1回理事会(現理事・監事;3月14日)後、主に役員交代による交代の派遣委員等について報告された。

- 1) 日本医学会(任期:2024/3/30~2026/3/30)
評議員:柳原克紀、連絡委員:松下弘道、医学用語委員:森兼啓太、医学用語代委員:蔵野信
- 2) 日本専門医機構 社員:柳原克紀
- 3) 認定微生物検査技師制度 協議会委員:柳原克紀
- 4) WASPaLM 代委員:柳原克紀

10. その他

・支部活動費、第74回学術集会補助金、専門医試験費用の送金について(蔵野信 会計担当理事)
以下報告と依頼がなされた。

- ・支部活動費（一律 20 万円+支部会員数×500 円）を送金する。各支部の送金口座情報の提供依頼と 2025 年度の支部会計報告の提出依頼がされた。
- ・第 74 回学術集會に 100 万円の補助金送金のため、送金口座情報提供依頼がなされた。
- ・臨床検査専門医認定試験費用 200 万円については送金済である。

V 審議事項

1. 2026・2027 年度理事の担当について（柳原克紀 理事長）

2026・2027 年度理事の担当が提案され、承認された。

2. 2026・2027 年度各種委員会、担当理事、委員長について（柳原克紀 理事長）

2026・2027 年度各種委員会の担当理事、委員長が提示され、承認された。

なお、委員長と担当理事の役割に関して、委員長は委員会を統括して活動を主導する。担当理事は理事會と委員会間の連絡、調整を行うということが確認された。

3. 2026・2027 年度各種委員会 委員について（柳原克紀 理事長）

2026・2027 年度各種委員会委員名簿が提示され、承認された。

4. 第 76 回（2029 年）学術集會 会長について（柳原克紀 理事長）

2029 年開催の第 76 回学術集會会長について、学術集會企画委員会からの答申として、これまでの開催状況、会員数により、中国・四国支部からの推薦依頼がなされ、9 月 30 日曜日として候補者の立候補届、支部長からの推薦書の提出依頼がなされた。

5. その他

2026 年度理事会日程について（森兼啓太 総務理事）

- ・2026 年度理事会の開催日時が報告された。

第 2 回理事会：7 月 25 日（土）14：30～17：30（Zoom 予定）

第 3 回理事会：11 月 7 日（土）14：30～17：30（Zoom 予定）

・大西宏明監事（前理事長）より認定検査技師機構に関して今後活発に活動される予定であり、同学院からも関係強化に関し相談があったこと、広報委員会専門医リクルート WG では今年は大阪においてレジナビに参加を予定しており参加費及び交通費等で 50 万円程度の費用が見込まれることが報告された。

VII 閉会（松下弘道 副理事長）

松下弘道副理事長より、閉会の言葉があり本理事会は閉会された。

以上

2026 年 3 月 28 日

一般社団法人日本臨床検査医学会 理事会

理事長 柳原克紀 印

副理事長 松下弘道 印

監事 山田俊幸 印

監事 大西宏明 印